

CISJ総会および特別講演

特別講演

「歯科保健・医療の可能性を拓く」

講師：大久保 満夫（日本歯科医師会会長）

日時：平成24年12月1日(土)

場所：(株)松風東京営業所



中原 達郎（千葉県）

平成24年12月1日(土)、(株)松風東京営業所にて今年度の総会が開かれた。今回大きな議題として本会の法人化が話し合われたが、賛成多数によって日本インプラント臨床研究会は“一般社団法人日本インプラント臨床研究会”となることが議決された。これに伴い我々会員も、より一層の自覚をもつことが望まれる旨が再確認された。

総会後に、日本歯科医師会の大久保満男会長による特別講演が催された。歯科医師会の会員であっても、大久保会長の生の声を聞く機会は減多にないと言ってよい。ましてや本会のようなスタディーグループに対して快く講演をお引き受け下さったことは、驚きに値する。会場は多くの参加者で満席となり、皆真剣な面持ちで講演に聞き入っていた。

講演は「歯科保健・医療の可能性を拓く」とのタ

イトルで、まずは現在の社会保障制度の枠組のなかでの歯科医療の位置や状況を詳しく説明して下さい。後半では生活習慣病と歯科との関わりについて述べられ、超高齢化社会を迎え障害の期間を短くし、健康寿命をより延ばすためにも歯科の



役割は重要であるとの認識を示された。

講演後は、会場からの質問により、消費税の取り扱いについてとインプラント専門医の標榜について歯科医師会の見解をお話いただくことができた。

短い時間ではあったが、日本歯科医師会並びに大久保会長の真摯な取り組みがわかる、良い講演であった。お忙しい中ギリギリまでお話し下さった大久保会長には最大級の感謝を申し上げたい。



CISJ忘年会

平成24年を締めくくる忘年会

日時：平成24年12月1日(土)

場所：浅草/瓢庵



西原 秀幸 (群馬県)

平成24年12月1日午後6時より平成24年を締めくくる忘年会が浅草の瓢庵にて盛大に行われました。

特別講演をされた日本歯科医師会会長の久保満男先生は、スケジュールの都合で残念ながら参加できませんでしたが、参加者は100名近くにも及び、会場の大広間が狭く感じられるほどでした。

田中譲治先生の軽快な司会の下、学術的にも組織的にもインプラントでは日本でトップのグループにしていきたいという井汲憲治会長のご挨拶で始まりました。続いて日本口腔インプラント学会理事

長 渡邊文彦先生のご挨拶の後、日本口腔インプラント学会専務理事 相浦洲吉先生の乾杯のご発声へと進みました。

その後歓談となり多くの先生方が右へ左へと縦横無尽に人々が入り乱れ、大いに盛り上がっていました。

途中で今年100時間を受講された先生の紹介や、全員発表研修会、新人発表会で優秀な発表をされた先生方の表彰も行われました。2時間半にわたる忘年会は滞りなく盛況のうちに終了しました。

